

この度は“クオーツライト QL-1000”をお買い上げ頂き誠にありがとうございました。この説明書をよくご覧になり、末永くご愛用頂きますようお願いいたします。

## ■製品内容



- (A) QL-1000 本体  
 (B) 標準リフレクター  
 (C) 1000w クオーツランプ  
 (D) AC コード  
 (E) 専用保護カバー



## ■コントロールパネルの説明

- ① POWER スイッチ - (ON) で通電します。 ② FUSE BOX (15A) ③ AC コード差し込み口 ④ 調光スイッチ (無段階調光)

## ■操作手順及び本機の特性

- AC コードを接続しない状態で指定ランプをソケットにしっかり差し込んでください。(素手で触らないでください)
  - POWER スイッチ OFF を確認後、調光スイッチを 0% 側 (左回り) の位置にし、AC コードをコンセントに差し込んでください。
  - POWER スイッチを ON にしてください。
  - 調光ボリュームを回して、任意の明るさで撮影してください。
  - 使用中は、ランプ、リフレクターが、高温になり危険です。皮手袋を着用し火傷などには十分に注意してください。
- また、長時間の連続使用では、トレベやディフューザー等が燃える場合がありますので、常時、人が監視できる状況でご利用ください。万一、ディフューザー等が燃えたり、煙が出た場合は、コンセントを抜き、消火に努めてください。
- こまめに消灯し冷却するように心掛けてください。
  - 調光を最大にしたまま POWER スイッチを入れると、電球の寿命を極端に縮める恐れがあります。POWER スイッチ操作は調光を 0% 側に行うようにしてください。



## ■ソフトボックスご利用に関して

- 廃熱窓のある、グリッド付きソフトボックスをご利用ください。
- ソフトボックス本体がランプに接触しないよう十分注意してください。
- スピードリングが高温になり、火傷のおそれがありますので、十分注意してください。

## ■ヒューズ交換方法

QL-1000 のヒューズは、電源ソケットに一体化されたヒューズボックスに収まっています。ヒューズ交換は下記手順に沿って行って下さい。

**1** マイナスドライバーなどを、写真の位置に差し込みます。ドライバーが差し込める隙間がありますので、まずその部分をさがしてください。正しい位置にドライバーを差し込めば、力を入れなくてもヒューズボックスを取り出すことができます。

**2** 取り出したヒューズボックスには、予備ヒューズ 1 本が格納されています。古いヒューズを廃棄し、予備ヒューズと交換してください。  
※予備ヒューズ使用後は、お早めに各機種定格の予備ヒューズを別途ご用意ください。

**3** ヒューズ交換後はヒューズボックスを元通り差し込みます。

- ★使用電源は AC100V ~ 120V 50/60Hz でご利用ください。
- ★ランプは素手で触らないでください。
- ★本機を分解、改造することは危険ですので、おやめください。
- ★指定ランプは口金 GXY9.5 又は G9.5 120V 1000w 以下をご使用ください。
- ★高温になりますので、火傷等にご注意ください。
- ★トレベなど燃えやすいものを発光部に取り付けしないで下さい。
- ★AC コードを抜き差しする場合は、強く引っ張ったり、曲げないようにしてください。断線の原因となり、接触不良をおこす危険があります。
- ★電源スイッチを入れたまま AC コードを抜き差ししないでください。突入電流が大きくなり、ショートする場合があります。
- ◆保証書は再発行致しません。大切に保管ください。(保証規定もご一読ください)